

内容のまとめり（9つ） ごとの評価規準

- ① 生活科における「内容のまとめり」と「評価の観点」との関係を確認する。
- ②【観点ごとのポイント】を踏まえ、「内容のまとめりごとの評価規準」を作成する。

評価の進め方

1 単元の目標を作成する

- 単元を構成する内容について、学習指導要領に示された記載事項を確認する。
- 具体的な学習対象や活動に即して、単元の目標を作成する。

2 単元の評価規準，小単元における評価規準を作成する

- 学習指導要領解説において、内容に関する資質・能力の記載事項を確認するとともに、「具体的な内容のまとめりごとの評価規準（例）」を参考に、小単元の評価規準を作成する。
- ※単元全体を俯瞰し、評価の観点や評価の場面に偏りがある場合は、必要に応じて単元計画や評価規準等の見直しを行うようにする。

3 「指導と評価の計画」を作成する

- 1，2を踏まえ、具体的な学習活動に沿って、評価場面や評価方法等を計画する。
- どのような評価の資料（児童の反応や作品など）を基に、「おおむね満足できる」状況（B）と評価するかを考えたり、「努力を要する状況（C）」への手立て等を考えたりする。

授業を行う

- 3に沿って観点ごとの観点別学習状況の評価を行い、児童の学習改善や教師の指導改善につなげる。

4 観点ごとに総括する

- 集まった評価の資料やそれに基づく評価結果（A，B，C）などから、観点ごとの総括的評価（A，B，C）を行う。

① 単元の目標を作成する

【単元の目標を作成する手順】

- ① 単元を構成する内容について、学習指導要領に示された記載事項を確認する。
- ② ①と具体的な学習対象や活動に即して、単元の目標を作成する。

(例1) 第2学年 内容(7) 「動植物の飼育・栽培」に基づいた単元の目標の作成手順

① 単元を構成する内容について、学習指導要領に示された記載事項を確認する。


内容(7) 「動植物の飼育・栽培」解説P43～

動物を飼ったり植物を育てたりする活動を通して、／それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができ、／それらは生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、／生き物への親しみをもち、大切にしようとする。

② ①と具体的な学習対象や活動に即して単元の目標を作成する。

【単元の目標】

モルモットを飼育する活動を通して、**モルモットの変化や成長の様子に関心をもって働きかけ**、**モルモットにあった世話の仕方**や**生命をもっていることや成長していることに気付き**、**モルモットへの親しみをもち**、**生き物を大切にしよう**とすることができるようにする。

具体的な学習対象や活動に即して、単元の目標を作成します。 

② 単元の評価規準，小単元における評価規準を作成する

【単元の評価規準を作成する手順】

① 単元の目標を確認する

② 単元の目標に示された資質・能力を踏まえ，単元の評価規準を作成する

③ 学習指導要領解説において，内容に関する資質・能力の記載事項を確認するとともに，「具体的な内容のまとめりごとの評価規準（例）」を参考に，小単元の評価規準を作成する



※単元全体を俯瞰し，評価の観点や評価の場面に偏りがある場合は，必要に応じて単元計画や評価規準等の見直しを行うようにする。

② 単元の評価規準，小單元における評価規準を作成する

(例1) 第2学年 内容(7) 「動植物の飼育・栽培」に基づいた作成の手順

① 単元の目標を確認する。

【単元の目標】
 モルモットを飼育する活動を通して，／モルモットの変化や成長の様子に関心をもって働きかけ，／モルモットにあった世話の仕方や生命をもっていることや成長していることに気付くこと，／モルモットへの親しみをもち，生き物を大切にしようとするができるようにする。／

② 単元の目標に示された資質・能力を踏まえ，単元の評価規準を作成する。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
モルモットを飼育する活動を通して，モルモットにあった世話の仕方や生命をもっていることや成長していることに <u>気付いている。</u>	モルモットを飼育する活動を通して，モルモットの変化や成長の様子に関心をもって <u>働きかけている。</u>	モルモットを飼育する活動を通して，モルモットへの親しみをもち，生き物を大切に <u>しようとしている。</u>

③ 学習指導要領解説において，内容に関する資質・能力の記載事項を確認するとともに，「具体的な内容のまとめりごとの評価規準(例)」を参考に，小單元の評価規準を作成する。

学習指導要領解説生活編における，内容に関する資質・能力の記載事項		
知識及び技能の基礎	思考力，判断力，表現力等の基礎	学びに向かう力，人間性等
それらは生命をもっていることや成長していることに気付くとは，動植物の飼育・栽培を行う中で，動植物が変化し成長していることに気付くこと，生命をもっていることやその大切さに気付くことである。	それらの育つ場所，変化や成長の様子に関心をもって働きかけるとは，動植物が育つ中でどのように変化し成長していくのか，どのような環境で育っていくのかについて興味や関心をもって，動植物に心を寄せ，よりよい成長を願って行為することである。	生き物への親しみをもち，大切にしようとするとは，生き物に心を寄せ，愛着をもって接するとともに，生命あるものとして世話しようとするものである。
具体的な内容のまとめりごとの評価規準(例)		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
別紙(縦版)参照		
「具体的な内容のまとめりごとの評価規準(例)」を参考に，小單元における評価規準を作成する。		

③ 「指導と評価の計画」を作成する 内容（7）動植物の飼育・栽培を例に

1 単元の目標

モルモットを飼育する活動を通して、モルモットの変化や成長の様子に関心をもって働きかけ、モルモットに合った世話の仕方や生命をもっていることや成長していることに気づき、モルモットへの親しみをもち、生き物を大切にすることができるようにする。

2 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準	モルモットを飼育する活動を通して、モルモットに合った世話の仕方や生命をもっていることや成長していることに 気付いている。	モルモットを飼育する活動を通して、モルモットの変化や成長の様子に関心をもって 働きかけている。	モルモットを飼育する活動を通して、モルモットへの親しみをもち、生き物を 大切にしようとしている。
小単元における評価規準	1 ④ ①モルモットの特徴、変化や成長の様子に 気付いている。		① 元気に育てたい、仲良くなりたい という思いや願いをもって、モルモットに関わろうとしている。
	2 ⑦ ②モルモットも自分たちと同じように生命をもっていること、成長すること、モルモットに合った世話の仕方があることに 気付いている。 ③モルモットを適切な仕方で世話を している。	①モルモットの変化や成長の様子に着目したり、モルモットの立場に立って関わり方を見直したりしながら、世話を している。	②モルモットに心を寄せ、モルモットの様子に合わせて、繰り返しか関わろうとしている。
	3 ⑤ ④モルモットへの親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに 気付いている。	②モルモットとの関わりを振り返りながら、世話を して気付いたこと やモルモットへの思い、自分自身の成長を 表現している。	③モルモットとの関わりが増したことに 自信をもち、関わり続けようとしている。

③ 「指導と評価の計画」を作成する 内容（7）動植物の飼育・栽培を例に

3 指導と評価の計画（全16時間）

小単元名	ねらい・学習活動	評価規準	評価方法
<p>1 見てさわって なかよし大きくせん (4時間)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生からモルモットの飼育を依頼され、話し合う。 ・獣医師さんから、モルモットについての話を聞き、モルモットと関わる上で、気を付けなければならないことを知る。 ・モルモットに触れたり、えさを与えたり、一緒に遊んだりしながら、モルモットを観察する。 	<p>態①</p> <p>知①</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観察カード、短冊カードの分析、発言分析 ・観察カードの分析、行動観察
<p>2 お世話で なかよし大きくせん (7時間)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・モルモットの飼育環境やえさ、世話の仕方などを調べる。 ・モルモットの様子に合わせて、世話の仕方を工夫する。 ・モルモットを飼育して、気付いたことや感じたことを絵や文で表現したり、友達に伝えたりする。 	<p>知②</p> <p>知③</p> <p>態②</p> <p>思①</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発言分析、調べ活動のメモやモルモットの世話の記録 ・行動観察や発言分析、モルモットの世話の記録 ・行動観察や発言分析、モルモットの世話の記録
<p>3 ぼく・わたしと モルモット (5時間)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでのモルモットの飼育活動を振り返る。 ・世話をして気付いたことやモルモットへの思い、自分自身の成長を、モルモットの本に表現する。 	<p>思②</p> <p>知④</p> <p>態③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作品（モルモットの本）や発言分析 ・作品（モルモットの本）や発言分析、行動観察

- ① 気づきが自覚されること（無自覚→自覚）
- ② 個別の気づきが相互に関連付くこと（個別→関連）
- ③ 対象のみならず，自分自身についての気づきが生まれること（対象→自分自身）

生活上必要な習慣や**技能**（学習指導要領解説生活編 P 14）

特定の習慣や技能を取り出して指導するのではなく、**思いや願いを実現する過程において身に付けていくもの**

評価規準の構造を，「○○に気付いている」「○○が分かっている」等として作成する。

- ・ 「○○」には，気づきなど知識の基礎の具体を記述する。

「知識・技能」のうち，技能に関する評価規準（例）

- ・ 評価規準の構造を，「△△において（の際）○○している」等として作成する。
- ・ 「△△」には学習活動を，○○には解説P14に示した習慣や技能を参考にして，具体を記述する。

見付ける, 比べる, たとえる

分析的に考える

試す, 見通す, 工夫する

創造的に考える

「思考・判断・表現」に関する評価規準（例）

- ・評価規準の構造を、「〇〇して（しながら）△△している」等として作成する。
- ・〇〇には、具体的な学習活動において期待する思考を、△△には具体的な児童の姿を記述する。
- ・思考を具体的に表したものとして、以下も参考にすることができる。

【「〇〇して（しながら）」として】

- ①見付ける・・・見付けて、見付けながら
 - ・思い起こして、感じて、気にしながら、意識しながら など
- ②比べる・・・比べて、比べながら
 - ・特徴でまとめながら、違いで分けて、順序を考えながら など
- ③たとえる・・・たとえて、たとえながら
 - ・知っていることで表しながら、関連付けながら、置き換えて、見立てて など
- ④試す・・・試して、試しながら
 - ・実際に確かめながら、調べたりやってみたりして、練習しながら など
- ⑤見通す・・・見通して、見通しながら
 - ・思い描きながら、予想しながら、振り返って など
- ⑥工夫する・・・工夫して、工夫しながら
 - ・生かしながら、見直して など

【「△△している」具体的な児童の姿として】

観察している、関わっている、記録している、方法を決めている、楽しんでいる、遊んでいる、交流している、捉えている、知らせている、利用している、伝え合っている、計画を立てている、 など

「思いや願いの実現に向けて、身近な人々，社会及び自然に自ら働きかけ，意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとすることを繰り返し，それが安定的に行われるような態度を養うことを目指している。」

①「粘り強さ」・・・思いや願いの実現に向かおうとしていること

②「学習の調整」・・・状況に応じて自ら働きかけようとしていること

③「実感や自信」・・・意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとすることを繰り返し，安定的に行おうとしていること

などを踏まえる

「主体的に学習に取り組む態度」に関する評価規準（例）

- ・ 評価規準の構造を，「○○し，△△しようとしている」などとして作成する。
- ・ 具体的な学習活動に即して，○○には①粘り強さ②学習の調整③実感や自信に関して具体的に表したものを，△△には具体的な児童の姿を記述する。

【主体的に学習に取り組む態度】

③モルモットとの関わりが増したことに自信をもち、関わり続けようとしている。



○具体的な児童の姿と評価方法

- ・モルモットとの関わりを通して得られた喜びや自信を表現している。
- ・生き物に対して、これからも大切にしたり関わり続けたりしたいという気持ちを表現している。
(いずれも、モルモットの本の分析, 発言分析, 行動観察)

ぼくはメルからやってみる心とがんばる心をもらいました。さいしょはだっこできなかったけど、友だちがやっているのを見たら、やってみようかなと思いました。さいしょはしっぱいをしました。つぎに手ぶくろをつけてやってみました。手ぶくろをつけたらやれました。今では手ぶくろなしでもできます。こんどはほかの生きものもさわってみたいです。

→ メルのおかげで成長できた自分自身

→ 思いや願いの実現に向けて粘り強く関わる

→ 自分の活動を見つめ直し、学習を調整する

→ モルモットとの関わりが増したことに自信をもち、これからも関わり続けようとしている姿、生き物に関わる意欲を一層高める姿